

特定本邦航空運送事業者（※）に関する航空輸送サービスに係る情報公開（平成28年4～6月）のポイント

※特定本邦事業者

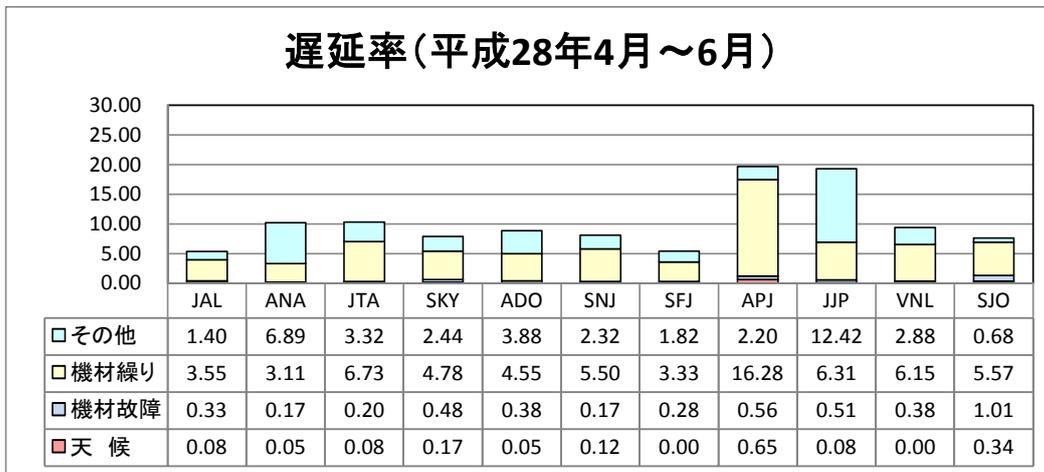
- 日本航空：JAL（日本航空、ｼﾞｪｲｱｰ）
- 全日本空輸：ANA（全日本空輸、ANAｲﾝｸﾞｽ）
- 日本トランスオーシャン航空：JTA
- スカイマーク：SKY
- AIRDO：ADO
- ソラシドエア：SNJ
- スターフライヤー：SFJ
- Peach Aviation：APJ
- ジェットスター・ジャパン：JJP
- ハネーライア：VNL
- 春秋航空日本：SJO

1. 輸送サービスの比較等に関する情報

（1）遅延率（平成28年4月～6月）

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
8.95%	7.05%	1.9ポイント上昇

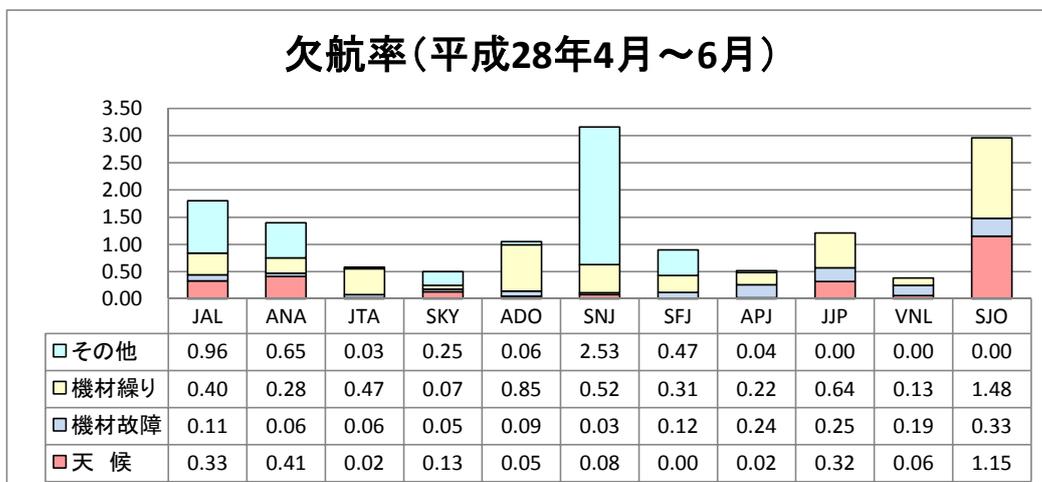
※「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。（夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。）

（2）欠航率（平成28年4月～6月）

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
1.44%	0.82%	0.62ポイント上昇



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。（夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。）

2. 運賃関連情報

(1) 輸送実績（平成28年4月～6月）

項目	当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
平均搭乗区間距離	931km	927km	0.43%増
輸送人員	2161万3135人	2156万6086人	0.22%増
輸送人キロ	201億2890万人km	199億8698万人km	0.71%増
旅客収入	2961億84百万円	2963億0百万円	0.04%減
輸送人員あたり 旅客収入	13.7千円	13.7千円	-
輸送人キロあたり 旅客収入	14.7円	14.8円	0.68%減

(2) 路線別データ（平成28年4月～6月）

①旅客数

上位5路線は次のとおり。

1位	東京＝札幌	207万0865人
2位	東京＝福岡	189万8219人
3位	東京＝大阪	122万5313人
4位	東京＝那覇	116万6319人
5位	東京＝鹿児島	49万6248人
	全路線	2132万2438人

②利用率

上位5路線は次のとおり。

1位	成田＝関西	89.9%
2位	那覇＝岡山	87.1%
3位	神戸＝長崎	85.7%
3位	高松＝成田	85.7%
5位	関西＝仙台	85.6%
	全路線	65.0%

下位5路線は次のとおり。

1位	宮古＝石垣	26.3%
2位	札幌＝静岡	33.7%
3位	那覇＝茨城	35.9%
4位	札幌＝釧路	38.6%
5位	長崎＝那覇	41.4%
	全路線	65.0%

3. フレックストラベラー制度（※）に関する情報

平成28年4～6月における、フレックストラベラー制度を有する航空会社又はグループの全輸送人員に対する不足座席数の割合（1万人あたり）が高かった特定本邦上位3社は次のとおり。

（※）オーバーセールズ（搭乗手続きに来た予約客の数が提供座席数を上回る結果、座席を提供できない予約客が発生すること）の発生が判明した時点で、自主的に搭乗を取りやめる旅客を航空会社が幅広く募集する。

		全輸送人員に対する不足座席数の割合 （1万人あたり）	
		当期実績	前期実績
①	スターフライヤー	1.95人	3.02人
②	ソラシドエア	1.48人	1.56人
③	全日本空輸	1.09人	2.17人
	全社平均	0.82人	1.58人

※今回の公開項目の詳細、及び過去の公開資料につきましては、国土交通省のホームページ上にてご確認頂けます。

(URL)http://www.mlit.go.jp/koku/15_bf_000727.html